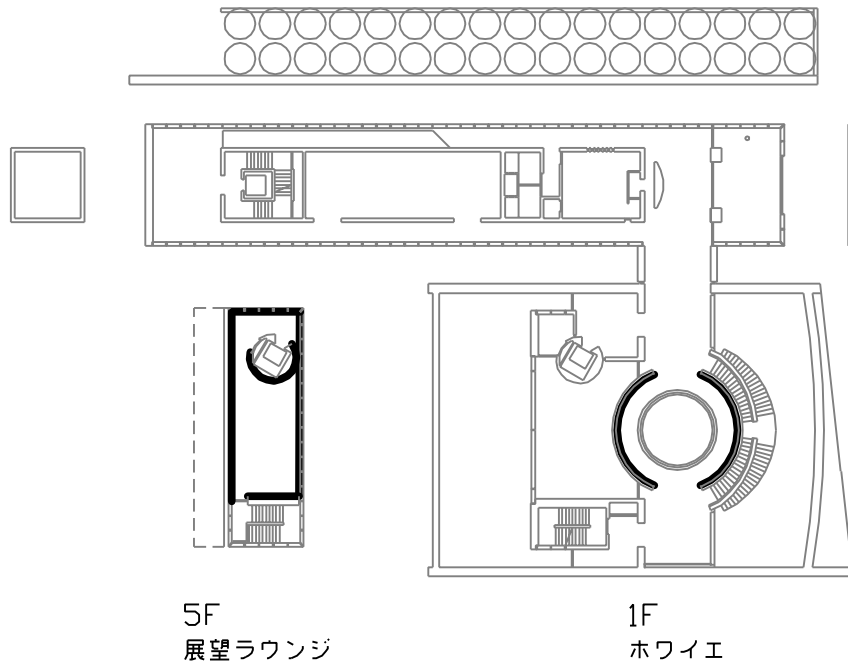
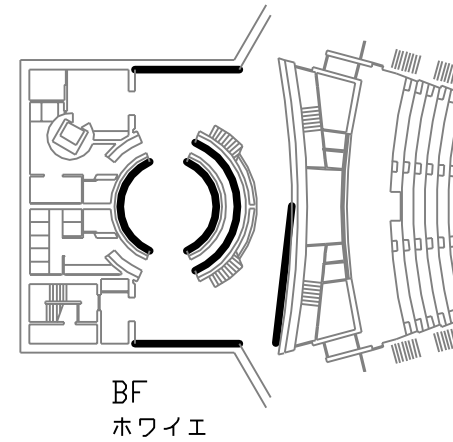


哲学館ホワイエ・展望ラウンジ 利用の手引き

- ・ ホワイエ・展望ラウンジ（以下「ホワイエ等」といいます。）は、以下の用途でご利用いただけます。
 - ① 絵画・美術品・工芸品その他これらに類するものを展示する場合
 - ② 商用の映像・写真その他これらに類するものを撮影する場合
- ・ ホワイエ等は、連続して 30 日まで利用することができます（哲学館の休館日を除きます）。
- ・ ホワイエ等は、哲学館の通常開館時間（午前 9 時から午後 5 時半）に利用できます。
- ・ 哲学館では、ホール・研修室の利用があったときは午後 10 時まで開館します。その際に、利用者がホワイエ等を通ることがあります。
- ・ 利用者は、哲学館来館者のホワイエ等への入場を拒むことはできません。
- ・ 利用者は、ホワイエ等への入場料を徴収することはできません。
- ・ ホワイエ等を利用する際は、以下の物品を無料で貸し出しできます。
 - ホワイエを利用する場合
ピーコンフック×80個 ワイヤーフック×20本まで
 - 展望ラウンジを利用する場合
ピーコンフック×10個 ワイヤーフック×5本 マグネットフック×20個まで
- ・ 利用者は、展示に必要な物品を持ち込むことができます。
- ・ ホワイエ等では飲食はできません。
- ・ ホワイエ等の利用中に起こった展示品の減失については、哲学館は責任を負いません。
- ・ ホワイエ等の利用中に起こったトラブルについては、哲学館は責任を負いません。



ホール下手側入口付近は、展示の用途には利用できません。
撮影の場合は利用することができますが、ホール利用があったときは、ホール利用者へ十分に配慮をお願いいたします。



太字で示した壁面及び室内の空間が利用できます。

